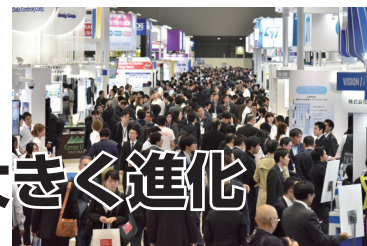


Embedded Technology 2018 / IoT Technology 2018レビュー

エッジテクノロジー

ET×ETを新コンセプトに “エッジテクノロジー総合展”として大きく進化



去る2018年11月14日(水)から3日間、協会主催の組込み×IoT総合技術展「Embedded Technology 2018/IoT Technology 2018」がパシフィコ横浜で開催された。クラウド側の処理からより現場に近いエッジ側へのシフトが加速するなか、ETおよびIoT双方の視点から“エッジ”にフォーカスし、最新の技術動向からデータの利活用におけるソリューションまであらゆる情報を発信、新たなIoTサービスを創出する「エッジテクノロジー総合展」として進化した。410社を超える企業が出展し前回は上回る規模での開催とな

り、来場者も1,400人ほども上回る26,607人を数えた。新たな企画も実施し、盛況裡に幕を閉じたET・IoT展をレビューする。

エッジの最新技術が体験できた 主催者テーマパビリオン

今回のET・IoT展では“ET×ET(エッジテクノロジー)”の象徴として、スマート社会実現において重要となる技術テーマをキャッチアップし、卓越した技術・ソリューションを有する企業を集めたゾーン展示の開設、トップ企業や技術分野のリー

ダーによる基調講演、テーマトラックを新設するなど全体のコンテンツを設計したことにある。

そうしたなかで見どころのひとつとなったのが、エッジの最先端を体験し、その先のトレンドや世界観を紹介した「主催者テーマパビリオン」。『次世代モビリティ』『エッジAI』『エッジコンピューティング』『ハプティクス』の4テーマの動向をキャッチアップした。

パビリオンではNVIDIA、デンソーに加え、アセントロボティクス、フォグホーンシステムズ、Leap Mind、Re-alといった、高



▲自動運転AI技術を搭載した自動運転車のデモ



▲実際の海釣りの感覚が得られた「遠隔釣りシステム」

度な技術力を備えるスタートアップ企業によるデモ展示が行なわれた。

アセントロボティクスが備える、世界が注目する自動運転AI技術を搭載しほとんどの機能がエッジのみで完結する自動運転車、Re-alがリアルハプティクス技術を用い開発した「Real AVATAR」による「遠隔釣りシステム」などが展示紹介され注目を集めていた。

勢いある国内外のスタートアップ企業が集合

同じく新企画として開設した「スタートアップ&グローバルパビリオン」も大いに注目を集めた。

IoTによって産業同士がつながることで、それまで実現されなかった新しいビジネスモデルが成立する。そこでは産業・分野の横断的な対応が求められ、オープンイノベーションの取組みがカギを握る。ベンチャーやスタートアップ企業には、その担い手としての期待が高まっている。そこで今回は、特に次代の主役ともいえる話

題のスタートアップ企業にスポットをあて、台湾、フランス、中国、イスラエルなど海外を含む25の企業が集合し、得意の技術や話題の製品を展示紹介した。

さらに展示ホール内のメインステージとパビリオン内のステージで実施した、1社5分のショートスピーチを来場者に向け3日連続で実施。海外の展示会では馴染みある、投資家相手のプレゼンテーション“ピッチイベント”をイメージしたものだが、新規分野へのアプローチに技術力を持った企業との連携やグローバル展開に向けた戦略を考案中の企業には特に貴重な場となったことだろう。

カンファレンスとも連動、最新技術の理解を深める

また展示会場では、エッジの重要技術に位置づけられる「組込みAI」「IoT無線技術」「スマートセンシング」「セーフティ&セキュリティ」「次世代モビリティ」「エッジコンピューティング」の6つのテーマゾーンを開設。エッジ側での自動収集・解析・分

析・高速処理に密接な関係性を持つテーマをそれぞれゾーニングすることで、来場者にとって情報収集効率がアップするエリアとして設定、60超の企業や団体、パビリオンが集結し、最新技術やソリューションを展示紹介した。各テーマは専門テーマトラックとしてカンファレンスプログラムにも組み入れ全14セッションを実施、聴講者に貴重な情報を発信した。

そのカンファレンスプログラムは今回も120超のテーマで実施したが、テーマゾーンのほか主催者テーマパビリオンの次世代モビリティやハプティクス、スタートアップ&グローバルパビリオン等とも連動したプログラムを実施したことも特徴となった。

また、基調講演のテーマのひとつとなったAI医療やブロックチェーンなどトレンド技術のプログラム、さらにRISC-Vなどのこれからの動向が注目される技術にも着目し、多彩な視点からエッジテクノロジーの動向を詳解した。

なお2019は11月20日(水)～22日(金)、パシフィコ横浜で開催される。



▲国内外から25社の注目企業が集合したスタートアップ&グローバルパビリオン



▲メインステージでのショートスピーチの様子。得意の技術をアピールした



▲スタートアップ連動企画では米シリコンバレー投資家目線でエッジ最新技術を詳解